



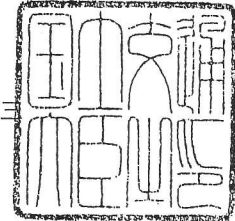
## 認定書

国住指第 3091 号  
平成 19 年 3 月 30 日

有限会社アダチ技研

代表取締役社長 齋藤 チエ 様

国土交通大臣 冬柴 鐵三



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項(同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第 2 条第 9 号及び同法施行令第 108 条の 2 第一号から第三号まで(不燃材料)の規定に適合するものであることを認める。

### 記

1. 認定番号

NM-1259

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

ウレタン系樹脂塗装天然木単板張／木質系化粧材裏張／両面薄葉紙張アルミニウムはく張火山性ガラス質複層板

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

(注意)この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添)

1. 材料名

ウレタン系樹脂塗装天然木単板張/木質系化粧材裏張/両面薄葉紙張アルミニウムはく張火山性ガラス質複層板

2. 形状および寸法等

項目	申請材料
形状	平板
表面形状	1)、2)のうち、いずれか一仕様とする 1) 平滑 2) 凹凸 (深さ 0.1mm 以下)
厚さ (mm)	5.4 <sub>-0.7</sub> ~9.4 <sub>+0.5</sub> (プレス加工による)
かさ比重	0.77 <sub>±0.08</sub>
質量 (kg/m <sup>2</sup> )	4.2 <sub>-0.8</sub> ~7.2 <sub>+1.2</sub>

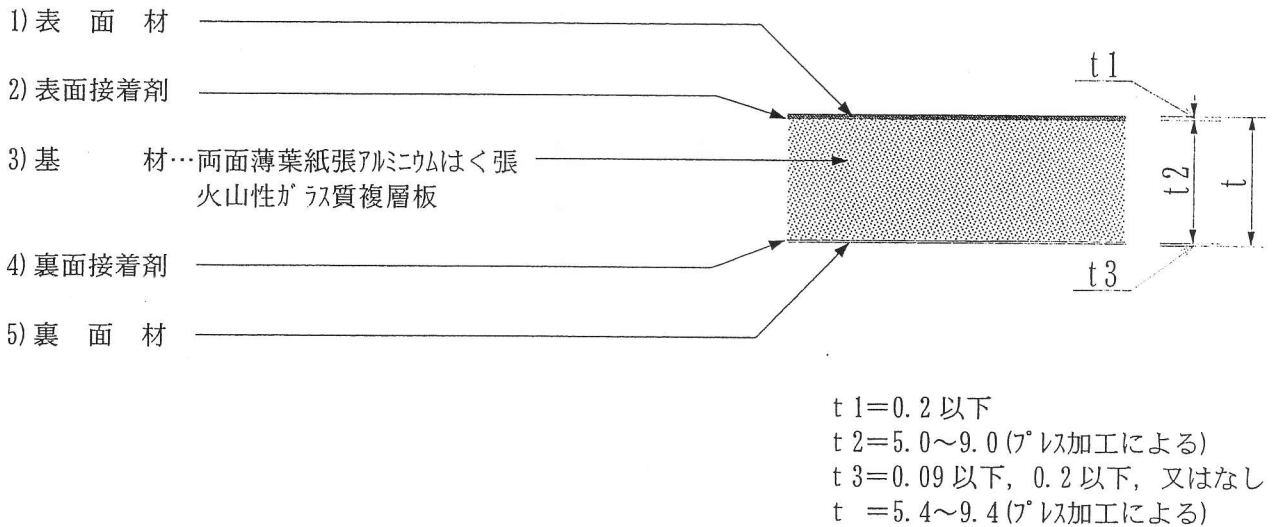
3. 材料構成

項目	申請材料
表面材	ウレタン系樹脂塗装天然木単板 …厚さ 0.2mm 以下、質量 120g/m <sup>2</sup> 以下 構成 { 表面塗装: ウレタン系樹脂……………質量 20g/m <sup>2</sup> (固) 以下 天然木単板: 厚さ 0.2mm 以下、質量 100g/m <sup>2</sup> 以下
表面接着剤	1) ~2)のうち、いずれか一仕様とする 1) 酢酸ビニル系樹脂 …質量 40g/m <sup>2</sup> (固) 以下 (有機質量 20g/m <sup>2</sup> 以下) 組成 { 酢酸ビニル系樹脂……………50~80 (質量%) { 無機質系充てん材 (タルク、マイカ、顔料等) ……20~50 2) スチレンブタジエンゴム系樹脂 …質量 40g/m <sup>2</sup> (固) 以下 (有機質量 20g/m <sup>2</sup> 以下) 組成 { スチレンブタジエンゴム系樹脂……………50~100 (質量%) { 無機質系充てん材 (タルク、マイカ、顔料等) …… 0~50
基材	両面薄葉紙張アルミニウムはく張/火山性ガラス質複層板 [NM-1221] …厚さ 5.0mm~9.0mm、質量 3.9kg/m <sup>2</sup> ~6.9kg/m <sup>2</sup> 、かさ比重 0.77

(別添-1)

項 目	申 請 材 料
裏面接着剤	1)～3)のうち、いずれか一仕様とする 1) なし（裏面材 1) の場合に限る） 2) 酢酸ビニル系樹脂 …質量 40g/m <sup>2</sup> (固) 以下（有機質量 20g/m <sup>2</sup> 以下） 組成 { 酢酸ビニル系樹脂……………50～80 (質量%) { 無機質系充てん材 (タルク、マイカ、顔料等) ……20～50 3) スチレンブタジエンゴム系樹脂 …質量 40g/m <sup>2</sup> (固) 以下（有機質量 20g/m <sup>2</sup> 以下） 組成 { スチレンブタジエンゴム系樹脂……………50～100 (質量%) { 無機質系充てん材 (タルク、マイカ、顔料等) …… 0～50
裏 面 材	木質系化粧材：1)～4)のうち、いずれか一仕様とする 1) なし（裏面接着剤 1) の場合に限る） 2) 普通紙…厚さ 0.09mm 以下、質量 80g/m <sup>2</sup> 以下 3) 両面普通紙張ポリエチレン樹脂フィルム …厚さ 0.09mm 以下、質量 80g/m <sup>2</sup> 以下 構成 { 普通紙 ……………質量 25g/m <sup>2</sup> 以下 ポリエチレン樹脂フィルム…質量 30g/m <sup>2</sup> 以下 普通紙 ……………質量 25g/m <sup>2</sup> 以下 4) 天然木単板…厚さ 0.2mm 以下、質量 100g/m <sup>2</sup> 以下

4. 構造説明図（寸法単位：mm）



5. 注意事項

本申請仕様を施工するに当たっては、所定の防火性能が損なわれないように材料端部及び目地部の処理を適切に行う必要がある。